

町田市新型インフルエンザ等対策行動計画改定（案） パブリックコメント実施結果

実施概要

- 1 募集期間
2025年12月15日（月）～2026年1月14日（水）
- 2 意見の募集方法
町田市ホームページへの資料掲載の他、公共施設で資料の閲覧・配布を行いました。
- 3 お寄せいただいた意見の内訳
9名の方から13件のご意見をお寄せいただきました。
- 4 寄せられたご意見の内訳

項目	件数
情報提供・共有、リスクコミュニケーション	3件
医療	2件
まん延防止	3件
ワクチン	4件
その他	1件
合計	13件

ご意見の概要と市の考え方①

◆第2部 第4章 情報提供・共有、リスクコミュニケーション

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>コロナ禍ではワクチンなどについて嘘やデマの情報がテレビやネットで多く出ていて、何を信用していいのかわからなかった。</p> <p>自分が肺の病気を患っていることもあり、コロナのような感染症がとても怖かったので、今後発生した時は正確な情報提供をお願いしたい。</p>	<p>有事の際は、情報が錯綜（さくそう）しがちな状況に対し、市が正確な情報を分かりやすく提供・共有することが重要と考えております。</p> <p>偽・誤情報の拡散状況等を踏まえ、その時点で得られた科学的知見等に基づく情報を提供・共有します。</p>
2	<p>コロナ禍の初期の頃、医療関係者や新型コロナに感染した人達が、差別的な扱いを受けているとの報道をよくみた。</p> <p>誰もがSNSで情報発信ができるので、行政や報道機関は、正しい情報を速やかに繰り返し発表してもらいたい。</p>	<p>感染者やその家族、医療関係者等に対する誹謗中傷等の新型インフルエンザ等についての差別・偏見は、人権侵害であり、あってはならないものです。</p> <p>これらの偏見・差別は許されず、感染症対策の妨げにもなること等について、適切に情報提供・共有を行います。</p>
3	<p>市民が行う新型インフルエンザ等への感染対策や、発生した時の対応について、分かりやすいリーフレットやホームページを作成して欲しい。</p>	<p>市民が適切に判断・行動できるよう平時から普及啓発を含め、感染症対策等について適時に必要な情報提供・共有を行います。情報提供の方法については、いただいたご意見を参考に組み立てまいります。</p>

ご意見の概要と市の考え方②

◆第2部 第6章 まん延防止

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	集会施設の臨時休館に関する情報について、市は利用団体の代表に速やかにEメールやSNSで通知する、通知を受けた代表も速やかに会員に周知する、という体制を平時に確立しておけると良い。	まん延防止のため、市関連施設の臨時休館等をする際は、ご利用いただく方に速やかにお伝えできるよう、いただいたご意見を今後の参考とさせていただきます。
2	感染防止を効果的に行うには、ファストフード店等の人が集まる場所で、マスク着用を義務化することが必要だと考える。	ご意見として承ります。
3	マスク着用は飛沫防止に有効だと思う。食事をする場所でのマスク着用は義務化されていないので、感染経路の発端となるかもしれない。インフルエンザの注射をする前に、マスク着用の義務化が大事であるとする。	ご意見として承ります。

ご意見の概要と市の考え方③

◆第2部 第7章 ワクチン

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	概要版には、「ワクチンの研究開発に係る人材の育成及び活用」と記載されているが、「市は都とともに大学等の研究機関を支援する」内容としてはどうか。	市行動計画改定（案）の内容に準じて、概要版の文言を修正します。
2	市が、ワクチンの研究開発に係る人材を育成することまで必要か疑問である。	国は、各市町村に対し、地域の実情に合わせた人材育成の支援を求めており、都がワクチンの研究開発に係る人材を育成および活用することについて協力します。
3	町田市医師会等と連携した平時からの訓練について、確実に実施するとともに、どのように訓練を実施したのか、市民に対して広報やホームページで知らせて欲しい。	新型インフルエンザ等の発生時に円滑なワクチン接種が実施できるよう、平時から準備を進め、必要な訓練を行います。訓練実施の周知についていただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
4	ワクチンに関する国やWHOの方針は正しいとは限らない。コロナワクチンのように試験段階での使用はやめてほしい。打って終わりの計画になっているので安全性の確認、市の調査、被害の把握、公表、効果の検証、補償、そこまで十分行き、最後まで追跡調査ほしい。 また、コロナワクチンの後遺症で苦しんでいる人がたくさんいるので、市は、責任を国に追及してほしい。	ワクチンを接種したことによる副反応等については、適切な情報収集・提供を行うとともに、健康被害が発生した場合に備えて、救済制度の周知に努めます。

ご意見の概要と市の考え方④

◆第2部 第8章 医療

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>感染症が広がったとき、誰でも必要なときに入院できるようにしてほしい。</p> <p>そのために、病院との連携や患者を運ぶ仕組みを強化し、安心して医療を受けられる体制を整えてほしい。</p>	<p>平時において、市は、都が医療機関と医療措置協定を締結する等の医療提供体制整備に協力します。</p> <p>患者が発生した場合は、迅速に入院調整を行い、感染症指定医療機関又は病床確保を行う都の協定締結医療機関に移送します。入院の優先度や入院先医療機関の判断等においては、準備期に整備・整理した役割分担に基づき、医療機関等と適切に連携して対応します。</p>
2	<p>新型コロナの際には、発熱した時に相談できる窓口があって安心した。今後も同じようなことが起こった時に相談できる所を用意してほしい。</p>	<p>市は、新型コロナの際に感染した可能性のある方の相談先として「町田市発熱相談センター」を設置しました。</p> <p>新型インフルエンザ等が発生した際にも、症状がある方を、必要に応じて、感染症指定医療機関等の受診につなげる相談センターの整備を速やかに行います。</p>

◆その他

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>コロナにおいて、ワクチンとPCR検査は効果がなかった。アメリカはWHOを退く。WHOはまちがっており、CDCも認めている。コロナの検証をしてほしい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>

※とりまとめの都合上、いただいたご意見は要約し掲載しています。